

「KYOTO SIDE」(京都府の地域情報サイト)がLINE NEWS への記事提供を開始します。 ～海の京都、森の京都、お茶の京都の魅力に、コアな「京都ファン」も唸る！～

京都府は、4月1日(火)より、知られざる京都の魅力を掲載する「KYOTO SIDE」(www.kyotoside.jp/)掲載記事を、LINE 株式会社が運営するニュースサービス「LINE NEWS」へ提供を開始いたしました。

「KYOTO SIDE」(www.kyotoside.jp/)は、専属フォトライターにより、「印象的な写真」・「読み物」に昇華した地域情報記事を、グローバルに発信する人気のファンコミュニティサイトで、「もうひとつの京都」エリアを中心に、取材・記事発信をしています。多彩なメディアで取り上げ始められる同サイトの記事は、いち早く気づいた京都ファンの力で無限に広がっています。ご期待ください。



【KYOTO SIDE とは】

みなさんは、“京都”と聞くとどのようなイメージを持たれるでしょうか？

歴史ある神社仏閣、カランコロンと下駄の音が鳴り響く石畳の道、お座敷で優雅に舞う舞妓さん、何百年にも渡り継承される老舗や伝統工芸品など、日本人のみならず世界中の人々の KYOTO へのイメージは、同じものなのかもしれません。しかしながら、京都にはまだまだ知られざる一面がたくさんあります。

紺碧の日本海に面した昔ながらの伊根の舟屋、かやぶきの家が立ち並ぶ自然豊かな美山かやぶきの里、一面に広がる緑の雄大な茶畑…日本人の心の原風景が、この京都府内にはたくさんあふれているのです。

そのような、知られざる「京都」の魅力を、京都を愛するみなさんのチカラでもっと広めていきたい。

「KYOTO SIDE」は、京都府が持つ独自の魅力や情報をグローバルに発信し、共有していくファンコミュニティサイトです。

《内容に関するお問い合わせ》

京都府広報課

担当: 藤井、丸山 TEL:075-414-4074 FAX:075-414-4075

《もうひとつの京都》

●お茶の京都

茶生産地として最も長い歴史を有し、素晴らしい景観を形成するとともに、現在も最高品質の緑茶を生産している京都府南部地域（宇治市・城陽市・八幡市・京田辺市・木津川市・久御山町・井手町・宇治田原町・笠置町・和束町・精華町・南山城村）において、世界文化遺産登録に向けた取組を契機に、宇治茶をテーマにお茶生産の美しい景観維持やお茶産業の振興、お茶文化の発信などを進めています。



●森の京都

芦生の森や美山かやぶきの里を有する京都府中部地域（亀岡市、南丹市、京丹波町、綾部市、福知山市、京都市右京区京北）において、我々の生命と文化を育んできた「森」について多面的な角度からとらえ、豊かな自然と文化に触れ、活かし、未来に受け継げるよう林業の活性化や森の文化の発信など、貴重な京都の「森」が地域を元気にする大きな力となることを目指しています。



●海の京都

京都府北部（宮津市・京丹後市・舞鶴市・福知山市・綾部市・伊根町・与謝野町）を「海の京都」と位置付け、地域活性化と観光振興を目指して、さまざまな事業を実施。平成27年春、京都縦貫自動車道が全線開通し、アクセスが飛躍的に向上することから、平成27年度をターゲットイヤーとして、多くの観光客を呼び込み、全国有数の競争力ある観光圏となることを目指しています。

